

新規事業箇所調書

		調書作成年月日		平成23年 2月 7日																								
		事業担当課		農村整備課																								
事業名	経営体育成基盤整備事業(面的集積型) <small>かぶくりぬま</small> (蕪栗沼地区)	補助・単独の別	補助	事業主体	宮城県																							
施行地名	<small>おおさきし たじり かぶくり</small> 大崎市田尻蕪栗地内			管理主体	大崎市 旧迫川右岸土地改良区																							
根拠法令	土地改良法																											
事業概要	事業目的	<p>本地区は、宮城県北部の大崎市田尻の蕪栗沼南側に位置し、北上川水系小山田川及び萱刈川に接した平坦な農業地帯である。地形勾配は南北に1/600、東西に1/1300、全体で1/800程度の緩傾斜を呈している比較的平坦な水田地帯である。</p> <p>現況のは場は、自作農創設の目的のため昭和初期に県営事業として20aに整理済みであるが、水路は用排水未分離のため、湿田状態にあり、農道は狭小なため近代的営農に支障を来している状況にある。</p> <p>そこで、近代的なほ場を確立するために、区画形状の拡大、用排水路の完全分離化、生産コストの低減と耕地の汎用化を図り、農業経営の近代化によって生産性の安定と向上を図るものである。また、これを契機として、担い手への農用地の利用集積を促進するとともに、将来の農業生産を担う効率的かつ安定的な経営体を育成するものである。</p>																										
	事業内容	区画整理工 A = 146.5ha																										
	事業費	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <th colspan="2" rowspan="2">全体事業費</th> <th colspan="4">費用負担内訳</th> </tr> <tr> <th>国</th> <th>県</th> <th>市町村</th> <th>その他(受益者)</th> </tr> <tr> <td></td> <td>内用地費</td> <td>[50 %]</td> <td>[27.5 %]</td> <td>[10 %]</td> <td>[12.5 %]</td> </tr> <tr> <td>23.32億円</td> <td>0.00億円</td> <td>11.46億円</td> <td>6.61億円</td> <td>2.33億円</td> <td>2.92億円</td> </tr> </table> <p>※1：全体事業費には工事雑費を含み、事務費は含まない。 ※2：工事雑費については国負担分を県が負担。</p>					全体事業費		費用負担内訳				国	県	市町村	その他(受益者)		内用地費	[50 %]	[27.5 %]	[10 %]	[12.5 %]	23.32億円	0.00億円	11.46億円	6.61億円	2.33億円	2.92億円
	全体事業費		費用負担内訳																									
			国	県	市町村	その他(受益者)																						
	内用地費	[50 %]	[27.5 %]	[10 %]	[12.5 %]																							
23.32億円	0.00億円	11.46億円	6.61億円	2.33億円	2.92億円																							
事業期間	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td style="width: 30%;">事業期間</td> <td colspan="4">平成23年度～平成29年度(7年間)</td> </tr> <tr> <td>用地買収着手予定年度</td> <td>平成一年度</td> <td>工事着手予定年度</td> <td colspan="2">平成25年度</td> </tr> </table>					事業期間	平成23年度～平成29年度(7年間)				用地買収着手予定年度	平成一年度	工事着手予定年度	平成25年度														
事業期間	平成23年度～平成29年度(7年間)																											
用地買収着手予定年度	平成一年度	工事着手予定年度	平成25年度																									
施設管理の予定	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td style="width: 20%;">施設項目</td> <td>道路工</td> <td colspan="3">用水路工・排水路工・揚水機場</td> </tr> <tr> <td>管理区分</td> <td>大崎市</td> <td colspan="3">大崎市・旧迫川右岸土地改良区</td> </tr> </table>					施設項目	道路工	用水路工・排水路工・揚水機場			管理区分	大崎市	大崎市・旧迫川右岸土地改良区															
施設項目	道路工	用水路工・排水路工・揚水機場																										
管理区分	大崎市	大崎市・旧迫川右岸土地改良区																										

	上位計画等																																						
	○上位計画 以下の計画において、優良農地として、大区画によるほ場の早期整備を推進することが位置付けられている。 ・大崎（旧田尻）農業振興地域整備計画（H12年度） ・大崎（旧田尻）地域水田農業ビジョン（H16年度） ・みやぎ農業農村整備基本計画（宮城県）（H18年度）																																						
事業の必要性	事業を巡る社会経済情勢等																																						
	○社会経済情勢 米価の低迷、恒常化した米の生産調整等により生産コストの低減が求められている。 また、農家の高齢化による農業後継者の不足など、農業を取り巻く環境は年を追うごとに厳しさを増している。食糧の安定供給のための自給率向上とバランスのある生産のためには、作業効率を高める水田の大区画化や汎用化が必要であり、地域より基盤整備導入の要望が強い。 ○地元情勢、地元の意見 高齢化による後継者不足や、第2種兼業農家が大半を占めるため、農地の分散、機械の過剰投資などの問題が多く、将来の営農を考える上で、農地の有効利用を図るため基盤整備が強く望まれている。 (1) 関係市町村、受益者の合意状況 大崎市、旧迫川右岸土地改良区及び受益者と合意に達している。 (2) 営農支援体制 大崎市担い手育成総合支援協議会（大崎市，JA，県，改良区）：H19年設立 大崎市田尻農業振興協議会（大崎市，JA，県，改良区）：H18年設立 (3) 地元の事業推進体制 蕪栗沼地区ほ場整備事業推進委員会：H17年設立																																						
事業の有効性	事業効果																																						
	○想定される事業効果 (1) 地域農業の中心となる担い手農家の育成が図られる。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目\区分</th> <th>現況</th> <th>計画</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>個別担い手農家</td> <td>9戸</td> <td>10戸</td> </tr> <tr> <td>農業生産法人</td> <td>1組織</td> <td>2組織</td> </tr> </tbody> </table> (2) 営農機械の大型化及び経営規模の拡大により、生産コストが低減する。 ア) 担い手経営体の地区内経営面積が農地集積により増加する。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目\区分</th> <th>現況</th> <th>計画</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>面的集積面積</td> <td>23.1(6.9)ha</td> <td>106.4(106.4)ha</td> </tr> <tr> <td>面的集積率</td> <td>15.4(4.6)%</td> <td>72.6(72.6)%</td> </tr> </tbody> </table> ※（ ）は面的集積面積（1ha以上の連単団地） イ) 地区内農家の労働時間が大幅に減少する。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目\区分</th> <th>現況</th> <th>計画</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">労働時間</td> <td>水稻</td> <td>19.9hr/10a</td> <td>15.6hr/10a</td> </tr> <tr> <td>大豆</td> <td>5.9hr/10a</td> <td>4.8hr/10a</td> </tr> </tbody> </table> ウ) 地区内農家の生産コストが減少する。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目\区分</th> <th>現況</th> <th>計画</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">生産コスト</td> <td>水稻</td> <td>176千円/10a</td> <td>71千円/10a</td> </tr> <tr> <td>大豆</td> <td>57千円/10a</td> <td>41千円/10a</td> </tr> </tbody> </table>	項目\区分	現況	計画	個別担い手農家	9戸	10戸	農業生産法人	1組織	2組織	項目\区分	現況	計画	面的集積面積	23.1(6.9)ha	106.4(106.4)ha	面的集積率	15.4(4.6)%	72.6(72.6)%	項目\区分	現況	計画	労働時間	水稻	19.9hr/10a	15.6hr/10a	大豆	5.9hr/10a	4.8hr/10a	項目\区分	現況	計画	生産コスト	水稻	176千円/10a	71千円/10a	大豆	57千円/10a	41千円/10a
項目\区分	現況	計画																																					
個別担い手農家	9戸	10戸																																					
農業生産法人	1組織	2組織																																					
項目\区分	現況	計画																																					
面的集積面積	23.1(6.9)ha	106.4(106.4)ha																																					
面的集積率	15.4(4.6)%	72.6(72.6)%																																					
項目\区分	現況	計画																																					
労働時間	水稻	19.9hr/10a	15.6hr/10a																																				
	大豆	5.9hr/10a	4.8hr/10a																																				
項目\区分	現況	計画																																					
生産コスト	水稻	176千円/10a	71千円/10a																																				
	大豆	57千円/10a	41千円/10a																																				

エ) 地区内の機械台数が減少する。

項目\区分	現況	計画
田植機	94台	43台
トラクター	121台	50台
コンバイン	84台	32台

(3) 水田の汎用化により土地利用型作物の拡大が図られ、耕地利用率が向上する。

ア) 主な作物の作付け面積

項目\区分	現況	計画
水稲	122.7ha	103.0ha
大豆	— ha	5.3ha
牧草	7.4ha	13.7ha

イ) 耕地利用率

項目\区分	現況	計画
耕地利用率	89.3%	100%

関連事業の概要・進捗状況等

事

該当なし

業

代替案との比較検討

経営体育成基盤整備事業は、農作業の効率性を阻害している小区画水田や幅員の狭い耕作道路、土水路で狭小な用排水路を一体的に整備し、水田での水稲及び大豆等の生産性を向上させるとともに、担い手農家を育成、確保することにより、効率的で安定的な地域農業の確立が出来るものとして選定し導入したものであり、他に代替案はないと判断した。

の

コスト削減計画

効

・現況区画（道・水路配置）を活用した再区画方式を採用し、コスト削減を図る。

率

性

事業の効率的性	費用対効果																									
	根拠マニュアル：新たな土地改良の効果算定マニュアル（平成19年版） （農林水産省農村振興局企画部土地改良企画課・事業計画課監修）																									
	社会的割引率： 4 %																									
	便益算定期間： 47年																									
	基準年：平成22年																									
	<table border="1"> <tr> <td>総費用 現在価値 (C)</td> <td>2,215,097千円</td> </tr> <tr> <td>当該事業による費用</td> <td>1,997,836千円</td> </tr> <tr> <td>その他費用(関連事業等)</td> <td>217,836千円</td> </tr> <tr> <td>年総効果(便益)額</td> <td>207,977千円</td> </tr> <tr> <td>作物生産効果</td> <td>101,618千円</td> </tr> <tr> <td>営農経費節減効果</td> <td>114,840千円</td> </tr> <tr> <td>維持管理費節減効果</td> <td>▲8,491千円</td> </tr> <tr> <td>耕作放棄防止効果</td> <td>10千円</td> </tr> <tr> <td>評価期間(工事工期+40年)</td> <td>47年</td> </tr> <tr> <td>割引率</td> <td>0.04</td> </tr> <tr> <td>総便益額(B)</td> <td>3,679,835千円</td> </tr> <tr> <td>総費用便益比(B/C)</td> <td>1.66</td> </tr> </table>		総費用 現在価値 (C)	2,215,097千円	当該事業による費用	1,997,836千円	その他費用(関連事業等)	217,836千円	年総効果(便益)額	207,977千円	作物生産効果	101,618千円	営農経費節減効果	114,840千円	維持管理費節減効果	▲8,491千円	耕作放棄防止効果	10千円	評価期間(工事工期+40年)	47年	割引率	0.04	総便益額(B)	3,679,835千円	総費用便益比(B/C)	1.66
	総費用 現在価値 (C)	2,215,097千円																								
	当該事業による費用	1,997,836千円																								
	その他費用(関連事業等)	217,836千円																								
	年総効果(便益)額	207,977千円																								
	作物生産効果	101,618千円																								
	営農経費節減効果	114,840千円																								
	維持管理費節減効果	▲8,491千円																								
	耕作放棄防止効果	10千円																								
評価期間(工事工期+40年)	47年																									
割引率	0.04																									
総便益額(B)	3,679,835千円																									
総費用便益比(B/C)	1.66																									
<table border="1"> <tr> <td>総費用 現在価値 (C)</td> <td>2,215,097千円</td> </tr> <tr> <td>当該事業による費用</td> <td>1,997,836千円</td> </tr> <tr> <td>その他費用(関連事業等)</td> <td>217,836千円</td> </tr> <tr> <td>年総効果(便益)額</td> <td>207,977千円</td> </tr> <tr> <td>作物生産効果</td> <td>101,618千円</td> </tr> <tr> <td>営農経費節減効果</td> <td>114,840千円</td> </tr> <tr> <td>維持管理費節減効果</td> <td>▲8,491千円</td> </tr> <tr> <td>耕作放棄防止効果</td> <td>10千円</td> </tr> <tr> <td>評価期間(工事工期+40年)</td> <td>47年</td> </tr> <tr> <td>割引率</td> <td>0.04</td> </tr> <tr> <td>総便益額(B)</td> <td>3,679,835千円</td> </tr> <tr> <td>総費用便益比(B/C)</td> <td>1.66</td> </tr> </table>		総費用 現在価値 (C)	2,215,097千円	当該事業による費用	1,997,836千円	その他費用(関連事業等)	217,836千円	年総効果(便益)額	207,977千円	作物生産効果	101,618千円	営農経費節減効果	114,840千円	維持管理費節減効果	▲8,491千円	耕作放棄防止効果	10千円	評価期間(工事工期+40年)	47年	割引率	0.04	総便益額(B)	3,679,835千円	総費用便益比(B/C)	1.66	
総費用 現在価値 (C)	2,215,097千円																									
当該事業による費用	1,997,836千円																									
その他費用(関連事業等)	217,836千円																									
年総効果(便益)額	207,977千円																									
作物生産効果	101,618千円																									
営農経費節減効果	114,840千円																									
維持管理費節減効果	▲8,491千円																									
耕作放棄防止効果	10千円																									
評価期間(工事工期+40年)	47年																									
割引率	0.04																									
総便益額(B)	3,679,835千円																									
総費用便益比(B/C)	1.66																									
<table border="1"> <tr> <td>総費用 現在価値 (C)</td> <td>2,215,097千円</td> </tr> <tr> <td>当該事業による費用</td> <td>1,997,836千円</td> </tr> <tr> <td>その他費用(関連事業等)</td> <td>217,836千円</td> </tr> <tr> <td>年総効果(便益)額</td> <td>207,977千円</td> </tr> <tr> <td>作物生産効果</td> <td>101,618千円</td> </tr> <tr> <td>営農経費節減効果</td> <td>114,840千円</td> </tr> <tr> <td>維持管理費節減効果</td> <td>▲8,491千円</td> </tr> <tr> <td>耕作放棄防止効果</td> <td>10千円</td> </tr> <tr> <td>評価期間(工事工期+40年)</td> <td>47年</td> </tr> <tr> <td>割引率</td> <td>0.04</td> </tr> <tr> <td>総便益額(B)</td> <td>3,679,835千円</td> </tr> <tr> <td>総費用便益比(B/C)</td> <td>1.66</td> </tr> </table>		総費用 現在価値 (C)	2,215,097千円	当該事業による費用	1,997,836千円	その他費用(関連事業等)	217,836千円	年総効果(便益)額	207,977千円	作物生産効果	101,618千円	営農経費節減効果	114,840千円	維持管理費節減効果	▲8,491千円	耕作放棄防止効果	10千円	評価期間(工事工期+40年)	47年	割引率	0.04	総便益額(B)	3,679,835千円	総費用便益比(B/C)	1.66	
総費用 現在価値 (C)	2,215,097千円																									
当該事業による費用	1,997,836千円																									
その他費用(関連事業等)	217,836千円																									
年総効果(便益)額	207,977千円																									
作物生産効果	101,618千円																									
営農経費節減効果	114,840千円																									
維持管理費節減効果	▲8,491千円																									
耕作放棄防止効果	10千円																									
評価期間(工事工期+40年)	47年																									
割引率	0.04																									
総便益額(B)	3,679,835千円																									
総費用便益比(B/C)	1.66																									
<table border="1"> <tr> <td>総費用 現在価値 (C)</td> <td>2,215,097千円</td> </tr> <tr> <td>当該事業による費用</td> <td>1,997,836千円</td> </tr> <tr> <td>その他費用(関連事業等)</td> <td>217,836千円</td> </tr> <tr> <td>年総効果(便益)額</td> <td>207,977千円</td> </tr> <tr> <td>作物生産効果</td> <td>101,618千円</td> </tr> <tr> <td>営農経費節減効果</td> <td>114,840千円</td> </tr> <tr> <td>維持管理費節減効果</td> <td>▲8,491千円</td> </tr> <tr> <td>耕作放棄防止効果</td> <td>10千円</td> </tr> <tr> <td>評価期間(工事工期+40年)</td> <td>47年</td> </tr> <tr> <td>割引率</td> <td>0.04</td> </tr> <tr> <td>総便益額(B)</td> <td>3,679,835千円</td> </tr> <tr> <td>総費用便益比(B/C)</td> <td>1.66</td> </tr> </table>		総費用 現在価値 (C)	2,215,097千円	当該事業による費用	1,997,836千円	その他費用(関連事業等)	217,836千円	年総効果(便益)額	207,977千円	作物生産効果	101,618千円	営農経費節減効果	114,840千円	維持管理費節減効果	▲8,491千円	耕作放棄防止効果	10千円	評価期間(工事工期+40年)	47年	割引率	0.04	総便益額(B)	3,679,835千円	総費用便益比(B/C)	1.66	
総費用 現在価値 (C)	2,215,097千円																									
当該事業による費用	1,997,836千円																									
その他費用(関連事業等)	217,836千円																									
年総効果(便益)額	207,977千円																									
作物生産効果	101,618千円																									
営農経費節減効果	114,840千円																									
維持管理費節減効果	▲8,491千円																									
耕作放棄防止効果	10千円																									
評価期間(工事工期+40年)	47年																									
割引率	0.04																									
総便益額(B)	3,679,835千円																									
総費用便益比(B/C)	1.66																									
<table border="1"> <tr> <td>総費用 現在価値 (C)</td> <td>2,215,097千円</td> </tr> <tr> <td>当該事業による費用</td> <td>1,997,836千円</td> </tr> <tr> <td>その他費用(関連事業等)</td> <td>217,836千円</td> </tr> <tr> <td>年総効果(便益)額</td> <td>207,977千円</td> </tr> <tr> <td>作物生産効果</td> <td>101,618千円</td> </tr> <tr> <td>営農経費節減効果</td> <td>114,840千円</td> </tr> <tr> <td>維持管理費節減効果</td> <td>▲8,491千円</td> </tr> <tr> <td>耕作放棄防止効果</td> <td>10千円</td> </tr> <tr> <td>評価期間(工事工期+40年)</td> <td>47年</td> </tr> <tr> <td>割引率</td> <td>0.04</td> </tr> <tr> <td>総便益額(B)</td> <td>3,679,835千円</td> </tr> <tr> <td>総費用便益比(B/C)</td> <td>1.66</td> </tr> </table>		総費用 現在価値 (C)	2,215,097千円	当該事業による費用	1,997,836千円	その他費用(関連事業等)	217,836千円	年総効果(便益)額	207,977千円	作物生産効果	101,618千円	営農経費節減効果	114,840千円	維持管理費節減効果	▲8,491千円	耕作放棄防止効果	10千円	評価期間(工事工期+40年)	47年	割引率	0.04	総便益額(B)	3,679,835千円	総費用便益比(B/C)	1.66	
総費用 現在価値 (C)	2,215,097千円																									
当該事業による費用	1,997,836千円																									
その他費用(関連事業等)	217,836千円																									
年総効果(便益)額	207,977千円																									
作物生産効果	101,618千円																									
営農経費節減効果	114,840千円																									
維持管理費節減効果	▲8,491千円																									
耕作放棄防止効果	10千円																									
評価期間(工事工期+40年)	47年																									
割引率	0.04																									
総便益額(B)	3,679,835千円																									
総費用便益比(B/C)	1.66																									
<table border="1"> <tr> <td>総費用 現在価値 (C)</td> <td>2,215,097千円</td> </tr> <tr> <td>当該事業による費用</td> <td>1,997,836千円</td> </tr> <tr> <td>その他費用(関連事業等)</td> <td>217,836千円</td> </tr> <tr> <td>年総効果(便益)額</td> <td>207,977千円</td> </tr> <tr> <td>作物生産効果</td> <td>101,618千円</td> </tr> <tr> <td>営農経費節減効果</td> <td>114,840千円</td> </tr> <tr> <td>維持管理費節減効果</td> <td>▲8,491千円</td> </tr> <tr> <td>耕作放棄防止効果</td> <td>10千円</td> </tr> <tr> <td>評価期間(工事工期+40年)</td> <td>47年</td> </tr> <tr> <td>割引率</td> <td>0.04</td> </tr> <tr> <td>総便益額(B)</td> <td>3,679,835千円</td> </tr> <tr> <td>総費用便益比(B/C)</td> <td>1.66</td> </tr> </table>		総費用 現在価値 (C)	2,215,097千円	当該事業による費用	1,997,836千円	その他費用(関連事業等)	217,836千円	年総効果(便益)額	207,977千円	作物生産効果	101,618千円	営農経費節減効果	114,840千円	維持管理費節減効果	▲8,491千円	耕作放棄防止効果	10千円	評価期間(工事工期+40年)	47年	割引率	0.04	総便益額(B)	3,679,835千円	総費用便益比(B/C)	1.66	
総費用 現在価値 (C)	2,215,097千円																									
当該事業による費用	1,997,836千円																									
その他費用(関連事業等)	217,836千円																									
年総効果(便益)額	207,977千円																									
作物生産効果	101,618千円																									
営農経費節減効果	114,840千円																									
維持管理費節減効果	▲8,491千円																									
耕作放棄防止効果	10千円																									
評価期間(工事工期+40年)	47年																									
割引率	0.04																									
総便益額(B)	3,679,835千円																									
総費用便益比(B/C)	1.66																									
<table border="1"> <tr> <td>総費用 現在価値 (C)</td> <td>2,215,097千円</td> </tr> <tr> <td>当該事業による費用</td> <td>1,997,836千円</td> </tr> <tr> <td>その他費用(関連事業等)</td> <td>217,836千円</td> </tr> <tr> <td>年総効果(便益)額</td> <td>207,977千円</td> </tr> <tr> <td>作物生産効果</td> <td>101,618千円</td> </tr> <tr> <td>営農経費節減効果</td> <td>114,840千円</td> </tr> <tr> <td>維持管理費節減効果</td> <td>▲8,491千円</td> </tr> <tr> <td>耕作放棄防止効果</td> <td>10千円</td> </tr> <tr> <td>評価期間(工事工期+40年)</td> <td>47年</td> </tr> <tr> <td>割引率</td> <td>0.04</td> </tr> <tr> <td>総便益額(B)</td> <td>3,679,835千円</td> </tr> <tr> <td>総費用便益比(B/C)</td> <td>1.66</td> </tr> </table>		総費用 現在価値 (C)	2,215,097千円	当該事業による費用	1,997,836千円	その他費用(関連事業等)	217,836千円	年総効果(便益)額	207,977千円	作物生産効果	101,618千円	営農経費節減効果	114,840千円	維持管理費節減効果	▲8,491千円	耕作放棄防止効果	10千円	評価期間(工事工期+40年)	47年	割引率	0.04	総便益額(B)	3,679,835千円	総費用便益比(B/C)	1.66	
総費用 現在価値 (C)	2,215,097千円																									
当該事業による費用	1,997,836千円																									
その他費用(関連事業等)	217,836千円																									
年総効果(便益)額	207,977千円																									
作物生産効果	101,618千円																									
営農経費節減効果	114,840千円																									
維持管理費節減効果	▲8,491千円																									
耕作放棄防止効果	10千円																									
評価期間(工事工期+40年)	47年																									
割引率	0.04																									
総便益額(B)	3,679,835千円																									
総費用便益比(B/C)	1.66																									
<table border="1"> <tr> <td>総費用 現在価値 (C)</td> <td>2,215,097千円</td> </tr> <tr> <td>当該事業による費用</td> <td>1,997,836千円</td> </tr> <tr> <td>その他費用(関連事業等)</td> <td>217,836千円</td> </tr> <tr> <td>年総効果(便益)額</td> <td>207,977千円</td> </tr> <tr> <td>作物生産効果</td> <td>101,618千円</td> </tr> <tr> <td>営農経費節減効果</td> <td>114,840千円</td> </tr> <tr> <td>維持管理費節減効果</td> <td>▲8,491千円</td> </tr> <tr> <td>耕作放棄防止効果</td> <td>10千円</td> </tr> <tr> <td>評価期間(工事工期+40年)</td> <td>47年</td> </tr> <tr> <td>割引率</td> <td>0.04</td> </tr> <tr> <td>総便益額(B)</td> <td>3,679,835千円</td> </tr> <tr> <td>総費用便益比(B/C)</td> <td>1.66</td> </tr> </table>		総費用 現在価値 (C)	2,215,097千円	当該事業による費用	1,997,836千円	その他費用(関連事業等)	217,836千円	年総効果(便益)額	207,977千円	作物生産効果	101,618千円	営農経費節減効果	114,840千円	維持管理費節減効果	▲8,491千円	耕作放棄防止効果	10千円	評価期間(工事工期+40年)	47年	割引率	0.04	総便益額(B)	3,679,835千円	総費用便益比(B/C)	1.66	
総費用 現在価値 (C)	2,215,097千円																									
当該事業による費用	1,997,836千円																									
その他費用(関連事業等)	217,836千円																									
年総効果(便益)額	207,977千円																									
作物生産効果	101,618千円																									
営農経費節減効果	114,840千円																									
維持管理費節減効果	▲8,491千円																									
耕作放棄防止効果	10千円																									
評価期間(工事工期+40年)	47年																									
割引率	0.04																									
総便益額(B)	3,679,835千円																									
総費用便益比(B/C)	1.66																									
環境への影響と対策	地域指定状況等																									
	本地区は、大崎市が策定する「田園環境整備マスタープラン」において、環境配慮地区として位置づけられている。																									
	影響と対策																									
本地区では環境調査の結果、ニホンアカガエル等の両生類、メダカ等の魚類が確認されており、水路の一部を土水路にし、底に泥や砂礫を設置するなどして、水生生物の生息環境を確保する。																										
総合評価	事業箇所評価結果																									
	<table border="1"> <tr> <th>評点による順位</th> <th>予算化された箇所数</th> <th>評価結果と予算への反映状況が異なる場合の理由 (低順位にもかかわらず予算化された理由)</th> </tr> <tr> <td>経営体育成基盤整備事業 (新規事業箇所)</td> <td></td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>2位 / 7</td> <td>4箇所</td> <td></td> </tr> </table>	評点による順位	予算化された箇所数	評価結果と予算への反映状況が異なる場合の理由 (低順位にもかかわらず予算化された理由)	経営体育成基盤整備事業 (新規事業箇所)		—	2位 / 7	4箇所																	
	評点による順位	予算化された箇所数	評価結果と予算への反映状況が異なる場合の理由 (低順位にもかかわらず予算化された理由)																							
	経営体育成基盤整備事業 (新規事業箇所)		—																							
2位 / 7	4箇所																									
対応方針																										
事業実施																										

事業箇所の状況等

事業名	経営体育成基盤整備事業	施工地名	蕪栗沼地区 大崎市田尻蕪栗地内
 <p data-bbox="437 801 1070 842">地区内の農地は現在20a区画が中心となっており、効率的な営農に支障がでていることから、大型機械の導入が進まず、効率的な営農を推進するうえでの障害となっている。</p>			
 <p data-bbox="429 1391 1062 1431">地区内の水路は用排兼用水路のため、水管理に労力を費やしており、効率的な営農が図られていない。</p>			

事業箇所の状況等

事業名	経営体育成基盤整備事業	施工地名	蕪栗沼地区	大崎市田尻蕪栗地内
-----	-------------	------	-------	-----------



地区内農道の幅員は狭く、効率的な営農に支障が生じていることから、ほ場整備の実施による農道の整備が求められている。



地区内農道の幅員は狭く、効率的な営農に支障が生じていることから、ほ場整備の実施による農道の整備が求められている。